

はじめに

「つづき 水と緑の魅力アップ推進委員会」では、都筑区内の水と緑の魅力を高めていくため、当委員会の前身である「つづき 水と緑の検討委員会」での検討を基に、各部会別に取り組んできました。平成15年度から18年度までの4年間で、全体会・各部会の開催は延べ150回を超えましたが、委員の皆様の熱心な取組に、この場を借りて心からお礼申し上げます。

都筑区は平成6年11月に誕生し、今年で足掛け13年目となりましたが、まだまだ転入者も多く、古くから住んでいる住民と新しく転入した住民が入り混じって暮らしています。それらの新旧住民が委員となって、一緒に活動や検討を行ったことで、新旧住民の交流促進につながったのではないかと思います。また、区民と行政が協働したことにより、地域の実情を行政側に理解してもらい、施策にも反映できたのではないかと思います。

これまでの12年は、変化していくまちの様子に目をとられがちでしたが、これからは本委員会での活動を基に、区内に現存する水と緑の環境と地域資源を維持し、守っていくことが大切であると考えます。

つづき 水と緑の魅力アップ推進委員会 委員長 **金子 三千男**

報告書の発刊によせて

都筑区では、区内の美しく豊かな風景と歴史資源に満ちた魅力を高めることを目的に、水と緑の魅力アップの推進に取り組んでまいりました。

取り組みに際しては、地域の実情に詳しい区民の皆様の協力が不可欠です。本委員会は、自治会・町内会をはじめ、緑道や公園の愛護会、市民活動グループなどの団体で活動されている方々や公募に応じていただいた区民の方々など、総勢延べ50人の委員に参加していただくことができました。

委員の皆様の熱心な取組により、緑道の魅力のPR、南部地域の散策マップの発行、南北緑道の連結、中央地区の魅力向上の提案など、区内の魅力がより一層向上し、また、向上するための材料をいただいたものと感謝しております。

都筑区はまだまだ発展しつづけるまちであり、人口も増え続けています。新しく区民になった方々にも、区内の豊かな水と緑の地域資源に愛着を持っていただくとともに、この貴重な地域資源を地域の力で守り育てていただけるよう、都筑区としても今後も引き続き取り組んでまいります。この報告書をもって「つづき 水と緑の魅力アップ推進委員会」も幕を閉じることになりますが、これまでの皆様の取り組みにお礼申し上げますとともに、引き続き都筑区の取り組みへのご協力につきましてよろしくお願い申し上げます。

都筑区長 **伊藤 秀明**

